



節分は窒息・誤嚥に注意！！

～気管支炎や肺炎を起こす恐れも、硬い豆やナッツ類等は 5 歳以下の子供には食べさせないで～



2 月 3 日は節分ですね。節分には豆まきをしたり、恵方巻を食べたりして楽しむご家庭も多いのではないのでしょうか。しかし、豆まきの豆による「窒息」や「誤嚥(ごえん)」が毎年のように起きていることをご存じでしょうか。消費者庁で独自に分析を行った情報によると、過去 5 年間の調査の結果、食品を誤嚥して窒息したことにより、14 歳以下の子どもが 80 名死亡していました。そのうち 5 歳以下は 73 名だったそうです。

- (1) 豆やナッツ類など、硬くてかみ砕く必要のある食品は 5 歳以下の子どもには食べさせないでください。咽頭や気管に詰まると窒息しやすく、大変危険です。小さく砕いた場合でも、気管に入りこんでしまうと肺炎や気管支炎によるリスクがあります。
- (2) ミントマトやぶどう等の球状の食品を丸ごと食べさせると、窒息するリスクがあります。乳幼児には、4 等分する、調理して柔らかくするなどして、よくかんで食べられるようにしましょう。
- (3) 食べているときは、姿勢を良くし、食べることに集中させましょう。物を口に入れたままで、走ったり、笑ったり、泣いたり、声を出したりすると、誤って吸引し、窒息・誤嚥するリスクがあります。

※消費者庁ウェブサイトより引用

異物を飲み込み喉に詰まってしまった時（気道異物除去）

119 番通報を誰かに頼み、直ちに以下の方法で詰まった物の除去を試みます

1 歳以上の幼児	 背部叩打法 (はいぶこうだほう) 幼児は子どもの後ろから片手を脇の下に入れて、胸と下あご部分を支えて突き出し、あごをそらせます。片手の付け根で両側の肩甲骨の間を強く迅速に叩きます。	➡ 除去できない場合	 腹部突き上げ法 (ふくぶつきあげほう) 幼児は、後ろから両腕を回し、みぞおちの下で片方の手を握り拳にして、腹部を上方へ圧迫します。
1 歳未満の乳児	 背部叩打法 (はいぶこうだほう) 乳児は片腕にうつぶせに乗せ顔を支えて、頭を低くして、背中真ん中を平手で何度も連続して叩きます。	↔ 数回ずつ交互	 胸部突き上げ法 (きょうぶつきあげほう) 片手で体を支え、手の平で後頭部をしっかりと支えます。心肺蘇生法の胸部圧迫と同じやり方で圧迫しましょう。